



幸手市立さかえ小学校スクールプラン

めざす学校像

夢をはぐくみ、夢をかなえ、夢を広げるさかえ小
～地域に根ざし、ICTの善き使い手を育て、新しい時代を切り拓く学校～

国・県・市の動向

- ・日本国憲法・教育基本法・学校教育法
- ・学習指導要領【次期改訂への動き】
- ・第4期埼玉県教育振興基本計画（R6～10年度）
- ・埼玉県教育基本理念
- 「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」
- ・幸手市教育行政重点施策
- 【探究的な学習指導、デジタル・リテラシー教育、PBL】
- 【地域を巻き込んだ学校運営・健康で安全な学習環境】
- 「幸手スタンダード授業5with GIGA」

教育活動等の課題

- ・確かな学力 ・家庭学習の充実
- ・教師の指導力の向上
- ・特色ある教育活動【ICT活用】
- ・心身共に健康な児童の育成
- ・豊かな体験活動の充実
- ・保護者・地域との連携



- ・地域の中にあり、地域に根ざす学校（地域や保護者との連携）
- ・この学校でしか学べない学習活動の工夫・充実
- ・一人一人を大切にし、児童の居場所となる環境
- ・「**時を守り 場を清め 礼を正す**」
- ・保護者が通わせたいと思う魅力ある学校
- ・全教職員で一丸となって取り組む学校

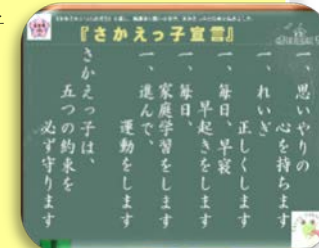
学校の教育目標

思いやりのある子 かしい子 たくましい子



保護者・地域の願い

- ・あいさつができる子
- ・友達がいっぱい
- ・安心・安全な学校
- ・学力の向上
- ・指導力のある先生
- ・元気で笑顔な子



児童の願い

- ・たくさん遊び・学びたい
- ・友達と仲良く過ごしたい
- ・優しい先生と楽しく勉強したい
- ・学力を身に付けたい
- ・体力を高めたい
- ・できることを増やしたい



学校研修課題

ICT活用をさらに進化させ、

新しい時代を切り拓く児童の育成

～教育リーディングDXスクール指定校としての深化～

- ①ICTの更なる活用（ICTの日常使いの深化・ICTと紙媒体とのハイブリッド）
- ②非認知能力育成に向けたPBL教育【生活科・総合的な学習の時間】
- ③先進校視察（視察研修のまとめ）
- ④各研究部の活動（教科指導法研究部・校務効率推進部・こころウォッチ部）
- ⑤ICT活用と学力との相関に関する調査研究

めざす児童像

新しい時代を切り拓く、生きる力と心豊かでたくましい人間力をもつ児童

- ①：先を見通した行動が出来る児童【学習面・生活面】
- ②：可能性を大切にする児童【あきらめない・継続する】
- ③：笑顔を大切にする児童【相手を思う・自己肯定】
- ④：小規模校のよさ、みんな大好きさかえ小【愛校心】

めざす教師像

児童の思いに寄り添いながら、
伴走者として精一杯サポートできる教師

- ・教育への情熱をもち向上心のある教師（今日より明日、一歩でも半歩でも先をめざす）
- ・人間性を磨き、子供の模範となる教師（率先垂範・師としての立ち振る舞い）
- ・児童の思いに寄り添い、一緒になって考え、悩み、答えを導き出せる教師
- ・明るく挨拶のできる教師（あ：明るく い：いつも さ：先に つ：続けよう）
- ・教育公務員として節度ある行動が出来る教師（法令遵守）
- ・同僚性を大切に、ともに高め合い、プロとして切磋琢磨できる教師

令和7年度 学校経営の重点・努力点

感性を磨く取組の充実



○非認知能力を高める取組の充実

- ・自己肯定感を高める取組を充実させます。（三鈴賞の発行、道徳科の充実【自己を見つめる時間の確保】、対話的な学びの充実）



○本物に触れる体験活動の充実

- ・発達段階に応じた体験活動を行い、学びを深め、主体的に学ぶ力を伸ばします。
- ・専門家（その道のプロ）との関わりをとおして、キャリアについて学ぶ機会を大切にする。



学びに向かう意欲の向上



○基礎基本の定着

- ・学年で学んだことは、その学年で定着させます。（基礎学力の確実な定着）
- ・毎日家庭学習（宿題、自主学習）に取り組ませます。（学習習慣の定着）



○主体的・対話的で深い学びの授業の創造

- ・自ら学習活動を見通し、振り返り、課題を解決する授業を行います。
- ・他者と協働し、学び合いながら自らの考えを深める授業を行います。



心身の健康づくり



○規則正しい生活習慣の定着

- ・早寝早起き朝ご飯の徹底に取り組みます。
- ・むし歯の治療率100%をめざします。（R6達成）

○体力向上の推進

- ・体育授業やさわやかタイムでの運動量の確保、朝マラソンの励行を進めます。

○教育相談体制の充実

- ・「こころウォッチ」を活用し、一人一人の心のケアの充実に努めます。
- ・児童の心身の健康を支える教育相談体制を充実させ、心身の健康を自ら守る意識を高めます。

